

かわさきしちょうかくしょうがいしゃじょうほうぶんか

川崎市聴覚障害者情報文化センターだより

第9回川崎市聴覚障害者情報文化センターまつり
(以下、センターまつり)の報告

去る平成28年5月22日(日)10時～15時、第9回目のセンターまつりを行いました。当日は、一昨年・昨年に続き快晴で、今年は491名(関係者:192人、一般:299人)の方にお越しいただきました。

また、今年は熊本地震による支援金・義援金をお願いする箱を受付に設置いたしました。その結果、7,460円集まり、一般財団法人全日本ろうあ連盟と全国中途失聴・難聴者団体連合会で折半する形で6月10日にお振り込みいたしました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

当日は、補聴器相談、ろう者の弁護士相談、医療情報提供コーナー、聴覚障害者福祉機器展、センター事業紹介の展示、聴覚障害関係団体の紹介、手話・要約筆記体験コーナー、手話ダンス、作品展、災害コーナー、バザー、書籍販売、ゲームコーナー、デフ・パペットシアター・ひとみによるパフォーマンスという盛りだくさんの企画の中開催されました。

午後には、神奈川県聴覚障害者連盟理事長の河原雅浩氏によるミニ講演「神奈川県手話言語条例について」、ろうの弁護士田門浩氏によるミニ講演「障害者差別解消法の意義」を行い、神奈川県聴覚障害者総合福祉協会常務理事の本多綾乃をコーディネーターに、「地域の中での聴覚障害者との関わりについて～障害者差別解消法、神奈川県手話言語条例の理念を踏まえて～」というテーマでトークショーを行いました。

これは、平成28年4月から障害者差別解消法が施行されたこと、神奈川県手話言語条例についても平成28年3月までに「手話の普及等に関する計画を策定する」というスケジュールになっていたことによるもので、そのような状況の中で、聴覚障害者との関係をより良くするために私たちはどう行動すればよいのかを学ぶことを目的として企画されたものです。

このセンターまつりの目的は、市内で唯一の聴覚障害者施設、市内で唯一の手話通訳・要約筆記派遣事業所である当センターの存在を一般市民の皆さまに知っていただくことを目的としています。そのためにも、効果的な広報活動を検討していく必要があると感じています。

来年は第10回目という記念すべきまつりになります。今回皆さまからいただいたアンケートをもとに企画を考えてまいります。引き続きご意見などございましたらお待ちしております。

最後に、このセンターまつりの開催にあたり、ご協力をいただきました各関係団体や個人の皆さまに対して、この紙面をお借りして厚くお礼を申し上げます。

来年のセンターまつりは、平成29年5月28日(日)の予定です。

来年も皆さまのご来場をお待ちしております。



ミニ講演&トークショー



手話ダンスのワンシーン



災害コーナー(展示)



デフパペのパフォーマンス

◇聴覚障害者福祉講座◇

6月5日(日)、今年度第1回目の聴覚障害者福祉講座を開催しました。講師は全国手話通訳問題研究会の石川芳郎氏。講演だけではなく、各グループに分かれてのグループディスカッションも実施しました。今年は8月に「第49回全国手話通訳問題研究集会～サマーフォーラム」が、神奈川で開催されることもあり、参加者一同で、自分には何が出来るか?を考える講座となりました。参加人数は55名(うち聴覚障害者は13名)でした。

第2回目は9月11日(日)。ろうの弁護士田門浩氏を講師にお招きし、手話言語条例について学びます。第1回目同様、グループディスカッションを取り入れた参加型の講座となります。

◎関東ろうあ者相談員連絡会報告◎

5月20日（金）、東京都目黒区にある聴力障害者情報文化センターにて平成28年度第1回関東ろうあ者相談員連絡会が開催され、尾上施設長と渡邊が出席しました。

今年度は、渡邊を含む2名が新しく連絡会に加わり、平成28年度は39名でスタートすることになりました。当日は、まず役員の改選があり、代表が埼玉の米山さんに決まりましたが、事務局・監事については決まらず、7月2日の連絡会で再度協議することになりました。

役員改選のあとは、定期総会が行われ、平成27年度の事業報告、決算・会計報告がされました。また、平成28年度の事業計画案について協議し、年間4回の連絡会を実施することが決定しました。

川崎の情文センターは、神奈川（県・横浜・川崎）の各相談員と群馬の相談員とで協力し、「ろう重複障害者について」というテーマで事例検討をする研修会を担当することになり、当日に向けて内容を考えたり、準備や当日の進行を担うことになりました。

定期総会が終わった後は、全日本ろうあ連盟事務局長の久松氏を迎え、「全国ろうあ者相談員研修の在り方」というテーマで、福祉サービス・合理的配慮などを中心に、2時間講演をいただき、連絡会は終了しました。

全国ろうあ者相談員研修会は、7月14日（木）～15日（金）に京都で行われる予定です。

◎H27年度「手話通訳者新登録者研修」報告◎

4月号で紹介いたしました6名の手話通訳新登録者の研修が4月2日・7日・16日の3回、川ろう協・川通団の協力を得て無事終了いたしました。通訳現場見学においては宮前区身体障害者協会の理事の皆様にご協力いただきました。ありがとうございました。今後、先輩通訳者と共に現場で皆様にお会いすることとなります。皆様どうぞ温かくご指導くださいますようお願い致します。

◎今年度の手話奉仕員・手話通訳者養成講座、次々とスタート！◎

5月からは手話奉仕員養成講座＜入門編＞が中原区と宮前区でスタート。各コース定員以上のお申し込みをいただき、抽選を行わせていただきました。受講の皆さんには手話の学習を通して『ろう者の世界』を楽しく新鮮に感じていただければと思います。また手話通訳者養成講座＜通訳Ⅱ＞（旧：応用課程）は受講者21名で開講しています。

7月からは手話通訳者養成講座＜通訳Ⅰ＞（旧：基本課程）と手話奉仕員養成講座＜基礎編＞もスタートします。基礎編はセンターと多摩区の2コース。現在開講の準備中です。

今年度から講座名、開催期間を変更しました。それに伴い、ご協力いただける講師の確保等も課題となっています。

受講生の皆さんには講座受講に合わせてサークル活動、ろう協行事への参加等々、是非皆さんの場面にご参加いただけるのを楽しみにしています。



◎登録手話通訳者・要約筆記者 現任研修 頸肩腕健診と健診後の学習会 報告◎

今年度は、4月22日・23日に芝健診センター出張健診を当センターで実施しました。健診後の学習会は、6月24日（金）の夜、芝健診センター保健師の粕谷崇人氏を講師にお招きして、「頸肩腕健診についての学習と予防」をテーマに行いました。

学習会当日は、講師のお話の後、実際に体を動かしストレッチのポイントを全員で確認しました。また、質疑応答の時間では、食生活の疑問等にもお答えいただき、とても有意義な時間になりました。

とかく自分の体調管理はおろそかにしがちですが、今年1年、登録の皆様と共にセンター職員も健康に留意して活動して行きたいと思えます。今後ともよろしくお願い致します。

◎要約筆記者養成講座◎

今年度より、要約筆記者養成講座を2コース開催しています（これまでは手書きとパソコンを隔年で実施）。手書きコースは12名、パソコンコースは4名が受講中。2時間×42回という長丁場の講座です。修了に向けて、頑張っていたいただきたいと思います。

また今年度初の取り組みとして、川崎市中途失聴・難聴者協会の会員の皆さまのご協力を得て、養成カリキュラムとは別途、「筆談おしゃべりタイム」を設けることになりました。川崎市には要約筆記者サークルがなく、難聴者との交流の場が少ない現状があります。要約筆記者を目指すことはもちろんですが、この「筆談おしゃべりタイム」を1つのきっかけにして、難聴者との交流を深め、良き理解者となっていたいただけたらと思えます。

◎補聴器講座のPR◎

聞こえについてお困りの方、不安な方、その家族・関係者を対象として「補聴器とコミュニケーションの講座」を開催します。



日程は9月19日、10月6日、13日、20日の前4回。午後1時半から3時半です。4回の内容はすべて違いますので、4回通しでご参加ください。

第1、2回は障害者更生相談所の言語聴覚士の方に補聴器について詳しく講義をしていただきます。第3、4回で聞こえを補うコミュニケーション手段について、読話・手話の体験、体験談、補聴機器の紹介など、多岐にわたる内容です。

参加者の方の感想では、「今まで知らなかったことがよく理解出来た」「聞こえないのは自分1人だけじゃないことが分かった」など好評をいただいております。聞こえの問題は他人ごとではありません。自分の事として、また身近なご家族、ご友人、ご近所様にも是非お知らせいただき、多くのご参加をお願いしたいと思います。詳しいチラシができましたら、情文センター、公共機関、福祉/パルなどに配布しますので是非ご覧ください。

◎川崎市総合防災訓練◎

8月28日(日)の午前中に、川崎市総合防災訓練が開催されます。情報文化センターでは、毎年関係団体の皆さまとともに訓練への参加を積み重ねてきております。今年度は多摩区での開催。多摩区在住のろう者・難聴者、関係団体の皆さんと訓練に参加します。

この日は訓練の他に、防災フェア(稲田中学校の校庭)も開催されます。川崎市聴覚障害者災害対策委員会が、ブースに出展し「災害時にどんな配慮をして欲しいのか」を来場者の皆さまに啓発・アピールを行います。ぜひお立ち寄りください。

◎映画「FAKE」鑑賞記◎

映画「Fake」を観ました。この作品は2014年に話題となった佐村河内守氏の今を撮ったドキュメンタリー(森達也監督・109分)です。ゴーストライター問題から始まったこの騒動。佐村河内氏が聴覚障害を装っていたという問題にまで発展し、当時の記者会見では手話通訳が終わらないうちに答え始めた佐村河内氏に「やはり聞こえているのではないか」とジャーナリストが詰め寄る場面もありました。

その後、佐村河内氏が沈黙を守る一方、新垣氏はバラエティ番組等で最近よく見かけます。

あの事件は…。

一般的に誤解されやすく理解されにくい聴覚障害の問題について、報道被害やメディアのあり方について、またそれを視聴する自分自身について、真実とそう信じられるかとの乖離(かいり)について、などいくつかの視点で考えさせられてしまいました。そんな内容にも関わらず、観客席全体が思わず笑ってしまうようなシーンもいくつか。最後はなかなかの衝撃です。

関東では3つの映画館のみの上映で、すでに終了していますが、機会がありましたら是非ご覧下さい。

◎センター見学会報告◎

平成28年6月28日(火)に宮内中学校の生徒26名と引率2名がセンター見学のため来館しました。

まずは2グループに分かれて、一方はビデオ視聴、もう一方はセンター見学を行う形で進めました。センター見学時には音のない世界を疑似体験をしていただくという意味も込めて、読み取り通訳無しで文字だけで進める形を取りました。

それから、たまたま選挙の通訳受付のため、団体交流室で川崎市ろう者協会の当番が待機していたので、少し挨拶して頂きました。様々なタイプのろう者がいるという事を間近に体験して頂けたので、良い刺激になったのではないかと思います。

次に聴覚障害者についての説明を行い、最後に質疑応答という流れで、締めました。中学生は結構記憶に残る年頃なので、いつか社会に出た時にこの時の体験を生かす時があれば、是非生かして頂けることを期待しています。

◎全国要約筆記問題研究集会 参加報告◎

6月18日(土)~19日(日)の2日間に渡り、「第34回全国要約筆記問題研究集会 in 大阪(近畿)」が大坂天満研修センターにて開催されました。初日が分科会、2日目が式典・全体会でした。全体会では「どう変わる?要約筆記事業~総合支援法3年後の見直しと差別解消法の施行から~」と題して、厚生労働省・時末大揮氏と全難聴・新谷友良理事長をお迎えし、平成27年4月から社会保障審議会障害者部会で検討されてきた「障害者総合支援法施行3年後の見直し」での検討内容や当事者団体としての意見などをお話いただきました。今後、意思疎通支援にどのように影響していくのか注視していきたいと思っております。



ビデオ通信 58

●センターよりお知らせ

センターの制作DVDの紹介

- ・平成28年度 センターまつりミニ講演会&トークショー
- ・平成28年度 手話通訳者養成講座 通訳Ⅱ 講義

貸出ベスト5

(平成28年4月1日から28年6月30日現在)

順位	ジャンル別	本数
1位	センター制作分	137本
2位	映画・ドラマ	12本
3位	手話学習	8本
4位	CS障害者放送	7本
5位	みるっく	5本

●データ紹介

	4月	5月	6月	合計
来所者数	1,113	1,240	1,588	3,941
ビデオ貸出数	46 (30)	40 (31)	98 (76)	184 (137)

※ビデオ貸出数の下の()内の数は、センター制作分の貸出数です。

ビデオのご返却時には郵送も可能です。聴覚障がい者用ゆうパックのご利用ができますので、返却日にセンターに直接お越し頂く事が難しい時にご活用ください。

【郵送方法】

- (1) 封筒又は袋に納める時に、その封入口などの一部を開き、内容品が見えるようにする。
- (2) 封筒や袋以外の包装をする場合は、包装の外部に無色透明の部分があり、中身が判別できるようにする。
- (3) 封筒や袋など梱包物の見やすい所に、以下の文字をはっきりと記入する。

「聴覚障がい者用ゆうパック」の文字

※詳しくは、郵便局の方へご確認ください。

《聴覚障がい者用ゆうパックのご案内》

<http://www.post.japanpost.jp/service/disability/>

「LISTEN リッスン」「FAKE」など、ろう者・難聴者に関する映画が出てきています。今後もこのような映画がどんどん出てきて欲しいですね。上記の映画はネットで検索すると出てきますので、興味ある方は是非のぞいてみてください。

編集後記



今年の夏は猛暑の予報が出ていて、梅雨明けと同時に厳しい暑さに見舞われそうですね。水分補給と適切な冷房の使用で、体調管理を十分に。

水分補給と言えば、最近ハマっているのが梅シロップと梅干の水割りです。梅干は丸ごと入れるので、崩して一緒に飲みます。水分と共に塩分も補給できて、意外とおいしいです。クエン酸が疲労回復に効くので、汗を一杯かいたら、夜に一杯飲む感じですよ。是非お試しください♪ (S. O)

＜休館日のお知らせ＞

休館日は毎週月曜日と祝祭日です。

月曜日が祝祭日の場合は、翌日の火曜日も休みとなります。■ 休館日

平成28年7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

平成28年8月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

平成28年9月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

平成28年10月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

※当センターに駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用下さい。

川崎市聴覚障害者情報文化センター

代表 (T) 044-798-8800 (F) 044-798-8805
〒211-0037 川崎市中原区井田三舞町14-16
(交通機関 / 東急東横線 元住吉駅下車徒歩10分)

(部屋の貸出等管理) (T) 044-798-8800 (F) 044-798-8805
(ろうあ者相談・難聴者相談) (T) 044-798-8802 (F) 044-798-8804
(手話通訳・要約筆記派遣) (T) 044-798-8801 (F) 044-798-8803

ホームページ <http://www.ac.auone-net.jp/~k-joubun/>
ツイッター <https://twitter.com/DKawasakiJoubun>
フェイスブック <https://www.facebook.com/Dkawasakijoubun>

ツイッター 時々つぶやいています☆

<https://twitter.com/DKawasakiJoubun>

フェイスブック

<https://www.facebook.com/Dkawasakijoubun>